

## 教育相談部からの大切なお知らせ

新年度が始まってから約1か月が過ぎました。大型連休も終わり、子どもたちは学校生活に慣れてくる一方で、心身の疲れ等が出てくる頃かもしれません。このような時期だからこそ、子どもたちが抱えている思いに気づき、かかわっていくことが必要です。

### 教師の捉え

特に心配ない子だな。  
支援は必要ないかな。

頼りになる子だな。  
色々任せてみよう。

指導が難しい子だな。  
もっと厳しくしよう。



### 子どもの思い

友達と合わないなあ。  
勉強も難しいなあ。

疲れたなあ。  
もうがんばれないかも。

どうせわかってもらえないし。  
もういいよ。

## 子どもの思いに気付くために

### ◎ よくみる

- 態度や行動等をよくみるようにしましょう。  
(表情、活動の様子、好きなこと、得意なこと 等)
- 授業中だけでなく、自然な姿が表れやすい場面での様子もよくみましょ。う。  
(登下校時、朝の会・帰りの会、休み時間、昼食時、清掃時 等)



### ◎ よくきく

- 子どもが安心して話せるように、うなずきながらききましょう。
- 子どもが十分に話せるように、じっくりと待ちましょ。う。



**※ 共通の話題で話したり、一緒に活動したりして子どもとつながることも大切です。**

## 子どもの思いに気付くことが子どもの安心の第一歩です

\*総合教育センターでは、子どもや保護者、先生方からの相談を受け付けています。学校や家庭で気になる様子などみられましたら、どうぞご利用ください。